

日時：2023年12月8日(金) 14:00-9日(土) 14:40

場所：京都大学複合原子力科学研究所 事務棟大会議室 及びオンライン

発表時間：発表時間（一般講演：発表 10 分+質疑応答 5 分、招待講演：発表 25 分+質疑応答 5 分）

12月8日(金)

開会挨拶 [14:00-14:05] 木野村淳(京大)

セッション1 [14:05-15:05] 座長：島津彰(日東電工)

陽電子寿命測定法を用いた自由体積測定による凍結乾燥製剤の安定性評価

○志賀勇太(1), 櫻井直人(1), Chiari Luca(1)

(1)千葉大院工

温度可変低速陽電子寿命法によるポリプロピレン表層のナノ空孔特性

○吉本茂(1), 大平俊行(2)

(1)東レリサーチセンター, (2)産総研

水素化非晶質炭素薄膜の熱処理による変化：ラマン散乱分光と陽電子消滅分光の比較

中尾節男(1), ○木野村淳(2), 池田佳祐(2), 中島諒(2), 藪内敦(2), 鈴木耕拓(3)

(1)産総研, (2)京大複合研, (3)若狭湾エネ研

全反射高速陽電子回折(TRHEPD)によるセリア表面上の水素吸着構造の高感度解析

○望月出海(1), 花田貴(2), 星健夫(3), 和田健(1), アハメド・レズワン(1), 兵頭俊夫(1)

(1)KEK 物構研, (2)東北大金研, (3)核融合研

セッション2 [15:20-16:20] 座長：大島永康(産総研)

イオンビーム核反応を用いた高スピン偏極陽電子源の開発

○前川雅樹, 河裾厚男

量研高崎研

KURNS-LINAC ベース低速陽電子ビームラインの開発：線源部の高効率化

○川上勇一郎(1,2), 木野村淳(1)

(1)京大複合研, (2)京大院工

Report on recent progress in LEPD experiment and data analysis on Cu(001) Surface

○Rezwan Ahmed (1), Izumi Mochizuki (1), Toshio Hyodo (1), Tetsuroh Shirasawa (2), Seigi Mizuno (1), Ken Wada (1)

(1) High energy accelerator research organization (KEK), (2) AIST

低速陽電子回折(LEPD)実験ステーション高度化の進捗状況

○和田健(1), Rezwan Ahmed(1), 望月出海(1), 白澤徹郎(2), 水野清義(1), 兵頭俊夫(1)

(1)KEK, (2)産総研

セッション3 総合討論 [16:35-17:25] 座長：荒木秀樹(阪大)

産総研低速陽電子施設報告

○満汐孝治(1)

(1)産総研

KEK 低速陽電子施設報告

○和田健(1)

(1)KEK

分子研陽電子施設報告

○平義隆(1)

(1)分子科学研

京大複合研低速陽電子施設報告

○藪内敦(1)

(1)京大複合研

(質疑応答)

12月9日(土)

セッション4 [9:30-10:45] 座長：佐藤紘一(鹿児島大)

金属の照射損傷構造に及ぼす荷電粒子のパルス照射の効果

○義家敏正(1), 入江洸介(2), 木野村淳(2), 堀史説(1), 西村智朗(3)

(1)大阪公立大, (2)京大, (3)法政大

電子線照射された BCC 型高エントロピー合金 VZrNbMoTa の空孔回復挙動

○蟹川将世(1) 杉田一樹(1), 水野正隆(1), 藪内敦(2), 木野村淳(2), 荒木秀樹(1)

(1)阪大, (2)京大

Cu-Cr 合金の硬度・ミクロ組織に対する Zr 添加効果

○外山健(1), J. Hughes(2), 藏野功(1), 井上耕治(1), 永井康介(1), M. Gorley(3), E. Jimenez-Melero(2)

(1)Tohoku Univ, (2)The Univ. of Manchester, (3)UK Atomic Energy Authority

オペランド陽電子寿命測定による水素脆化純鉄の誘起欠陥

○藤浪眞紀(1), 山本航大(1), 松野明未(1)

(1)千葉大院工

陽電子プローブマイクロアナライザーによる破断面直下の原子空孔測定

○阿部帆花(1), 淡路亮(1), 満汐孝治(2), 大島永康(2), 齋藤 圭(3), 高井健一(3), 藤浪眞紀(1)

(1)千葉大院工, (2)産総研, (3)上智大理工

セッション5 [11:00-11:45] 座長：平出哲也(原子力機構)

LiF(110)結晶表面における陽電子消滅誘起分子イオン脱離

○立花隆行(1), 長嶋泰之(2)

(1)立教大理, (2)東理大理

レーシーカーボンに支持されたグラフェン薄膜のポジトロニウム透過率の測定

○三上カ久(1), 永田祐吾(1), 佐田雄飛(1), 長嶋泰之(1)

(1)東理大院理

水素化ポジトロニウムの電子散乱断面積の四体模型計算

○山下琢磨(1), 木野康志(1), 肥山詠美子(1,2), Svante Jonsell(3), Piotr Froelich(4)

(1)東北大, (2)理研, (3)Stockholm Univ., (4)Uppsala Univ.

セッション 6 [13:00-14:00] 座長：藤浪真紀(千葉大)

(招待講演) ポジトロニウム運動誘起共鳴効果の観測

○永田祐吾(1)

(1)東理大理

(招待講演) UVSOR における超短パルスガンマ線を用いた陽電子消滅分光法の開発

○平義隆(1)

(1)分子科学研

セッション 7：総合討論 [14:15-14:35] 座長：和田健(KEK)

もんじゅサイト新研究炉の状況

○佐藤信浩(1)

(1)京大複合研

(質疑応答)

閉会挨拶 [14:35-14:40] 荒木秀樹(阪大)